

令和 6年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：DMO支援・インバウンド担当
 内線：3955 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N112	観光統計調査事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 8
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット 8-9
1 事業の概要 埼玉県5か年計画及び埼玉県観光づくり基本計画の指標を算出するための調査を実施する。 ア 観光入込客パラメータ調査事業 17,032千円 イ 外国人実態調査事業 8,648千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 観光入込客パラメータ調査事業 17,032千円 (ア) 四半期ごとに県内の観光地10地点で観光客に対し、アンケート調査を実施する。 (イ) 観光地点等入込客数調査を実施する。 イ 外国人実態調査事業 8,648千円 携帯基地局データを用いて外国人観光客の県内入込客数を推計する。 (2) 事業計画 ア 観光入込客パラメータ調査事業 (ア) 国の統計基準に基づき、観光客の居住地、日帰り・宿泊別、旅行目的、同行者数、訪問地点数、観光消費額などの調査を行う。 (イ) 国が実施する他の調査結果及び市町村別の観光入込客数の調査結果を統合し埼玉県の観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額を推計する。 イ 外国人実態調査事業 (ア) 施策の効果を測定するとともに効果的な施策を打ち出すため、県内の外国人観光客数等を把握する。 (イ) 調査結果を活用して、外国人観光客の受入体制の整備促進を図る。 (3) 事業効果 ア アンケート調査の結果及び観光入込客数のデータを用いて分析し、報告書を作成する。 分析結果を今後の観光施策の企画立案の基礎資料とする。 イ 調査結果から得られた外国人観光入込客数のデータを用いて分析し、報告書を作成する。 分析結果を今後の観光施策の企画立案の基礎資料とする。 【活動指標(アウトプット)】埼玉県5か年計画及び埼玉県観光づくり基本計画の指標の算出 【成果指標(アウトカム)】観光施策の評価や企画立案への活用					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 (款)商工行政費(細目)観光及び物産振興費 (細節)観光及び物産振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	25,680							25,680	10,818
前年額	14,862							14,862	

事業内訳書

事業名	観光統計調査事業		
単位事業名	観光入込客パラメータ調査事業	予算額	17,032千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	17,032	10,818	
合計	17,032	10,818	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	166	166	専門家報償費
旅費	24	24	職員旅費
委託料	16,822	10,608	観光入込客パラメータ調査事業
使用料及び賃借料	20	20	会場使用料
合計	17,032	10,818	

単位事業名	外国人実態調査事業	予算額	8,648千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	8,648	0	
合計	8,648	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	0	△108	
需用費	0	△100	
委託料	8,648	208	外国人実態調査業務委託
合計	8,648	0	